

## 株式会社リ・カムアクロス

本業をベースにオリジナル事業へ新規参入

トライ&エラーでより価値あるサービスへ



### ■事業所データ

事業所名：株式会社リ・カムアクロス（Re:come across）

経営者名：中岡政文さん

住所：〒739-2313 広島県東広島市豊栄町清武 369

電話：082-401-4050

営業時間：11：00～15：00

営業日：毎週日・月曜日

URL：<http://re-come-across.com/>

事業内容：アンティーク家具・雑貨等の買い付け、販売、レンタル、宿泊施設およびレンタルスペースの運営

### ■広島県央商工会からの経営支援内容

小規模事業者持続化補助金の申請補助および経営革新計画の策定支援、専門家派遣など。

### ■グランピングやレンタルスペースへの新規参入

リ・カムアクロスはフランス・イギリスのアンティーク家具や雑貨を主に扱っている会社です。2015年ごろから、アンティークを絡めたキャンプやアウトドアがテーマのイベントも開催するようになりました。その参加者からグランピングの提案を受け、発祥の地であるイギリスを視察して参入を決めました。当初2年はイベント会場としてだけ利用していましたが、2018年ごろからは宿泊も受け入れています。

さらにその後、店舗のそばで売出中の雰囲気の良い古民家を発見。購入後に利用法を検討する中で、広島東洋カープや歴史、文化など、広島をテーマにした書籍を置くレンタルスペース「広島書店」の開店を決めました。



※アンティーク家具を設置した豪華な空間

### ■補助金活用でラグジュアリー空間や感染対策を実現

グランピングは「グラマラス（魅力的な）＋キャンピング（キャンピング）」を組み合わせた造語で、豪華な空間とサービスが味わえるアウトドアスタイルです。大型テントにアンティーク家具を設置し、豪華な雰囲気を演出しました。

広島書店には広島ゆかりの書籍とアンティーク家具を設置。当初1時間無料のフリースペースでしたが、完全貸切制に切り替えました。

さらに新型コロナウイルスの影響拡大を受け、無人で宿泊受け入れできるよう説明動画を撮影。手洗い場も新設し、グランピング会場には固定式の屋根を新設しました。



※広島ゆかりの書籍とアンティーク家具が並ぶ広島書店

### ■オリジナルの事業は失敗と改善の連続

オリジナルの事業ばかりなので、失敗と改善の連続です。宿泊予約直前で水が出ないことに気づき、慌てて地元の工務店に頼んで直してもらったこともありました。

広島書店のレンタルスペースも、1時間無料としていた当初は予約がほぼ入りませんでした。安くすると空間の価値が下がることに気づき、結婚式の前期撮影なども含めた完全予約制に切り替えてからは、順調に推移しています。

チェックイン時の説明動画は、自分自身や従業員の感染対策として思いついたサービスですが、宿泊者にも好評です。テント上に屋根を設置したので、雨の日でもBBQができるようになり、お客様により安心して利用していただける施設になりました。



※屋根によって雨の影響を受けにくくなり、雨天のBBQも可能に

### ■補助金採択が新規事業への自信に

中岡政文さん「最初に事業が補助金対象として採択されたときはうれしかったですね。補助金がなくても取り組むつもりでしたが、国から価値がある事業だと認められた気がして。同時に身が引き締まる思いがしました。

山を丸ごと貸し切るドッグラン付き宿泊施設や、広島書店の姉妹店『鳥取書店』など、新しい事業のアイデアはまだまだたくさんあります。

新しいことに挑戦したいと思っている人は、絶対に商工会に相談したほうがいいと思います。アドバイスはもちろん、新規事業への思いをしっかりと書面に落とし込んでくれますし、補助金事業につながるかもしれません」。